



第三土曜は 三土市へ行こう!

三土市倶楽部

- [代表者] 野村健治さん
[事務局長] 和泉秀明さん
[連絡先] 090-2265-8689
[活動日] 第3土曜午前
※12～3月は資源回収のみ

[概要]

ステージパフォーマンス、こだわりコーヒー・地産品・手作り雑貨販売、盲導犬募金、ラジオ体操、資源回収、授産所品販売、キッチンカー、子ども向けミニイベント等

活動のポイント

- ・国際交流の観点から、外国人への出演、出店依頼もしています。
- ・市内福祉事業所の出店もあります。楽しみながら福祉貢献も。
- ・シビコ西広場が、みなさんにとって「憩いの場」となるように活動。

岡崎の中心市街地・康生。美しい緑に囲まれた小さな“都会のオアシス”シビコ西広場で、現代版楽市楽座『三土市』が開かれています。ラジオ体操に始まり、コーヒーを片手に音楽を聴く人、木工細工に取り組む親子連れ、木陰で情報交換…みなさん思い思いに『三土市』を楽しんでいます。

主催するのは、まちづくり推進を目的に活動する三土市倶楽部。出演者や出店者の確保、資金繰り、広報、集客に奔走する代表の野村さんは、「出演者・来場者ともに仲間内でとどまるのではなく、垣根を超えた交流の場として、顔の見える関係性を広げること」を心がけています。三土市は今年で13年目を迎えますが、人集めや一過性のイベントではなく、『地域社会のコミュニティ向上』や『地域住民による中心市街地活性化』につながるよう、熱い思いを持ち続けてきました。今では、賑わいの創出はもちろん、『出会いの場』や『地元情報の集まる場』という側面も生まれ、「三土市に顔を出すと新しい情報が入手できる」と言われるまでになりました。

こうした活動の蓄積から、シビコ西広場を飛び出し、籠田公園の「春まつり」や、りぶら東駐車場の「QRUWA夏祭り(オカ・セボンフェスタ)」との連携という新たな展開に結びついたそうです。

三土市に集い、同じ時を共有し、まちに、ひとに、愛着を持つこと。これはSDGsの17の目標の一つ、安全で心地よく暮らせるまちを目指す、「11.住み続けられるまちづくりを」にも通じます。第3土曜は、あなたも三土市に足を運んでみませんか？



市民活動センター ピックアップ情報

市民活動やボランティア活動に耳寄りな情報をお届けします。

① ボランティア活動報告 ～「岡崎ふるさとかるた」大会でのボランティア～

夏休みに入ったばかりの7月22日、図書館交流プラザらぶでは「図書館まつり」が行われ、コロナ禍で中止されていた『岡崎ふるさとかるた』大会が3年ぶりに開催されました。

市民活動センターからのボランティア募集情報を会社でご覧になり、「内容が面白そう」とこのボランティアに応募された大久保さん(写真)。この日は、運営スタッフ4名に加えボランティア6名の方がお手伝いとして大会に参加し、会場設営などのお手伝いだけでなく、子ども達の見守り役として、緊張しながらも夢中で絵札を取り合う子どもたちを優しく補佐していました。今回の参加について、「子ども達と触れ合う活動はなかなかないのでとても楽しかった。また同様のボランティア募集があれば参加したい」と素敵な笑顔で答えてくれました。

市制100周年を記念して作られたかるたの読み札は一般公募から選ばれた作品で、岡崎愛にあふれた内容に思わず聞き入ってしまいます。主催者の方によると、「以前に比べて参加者の人数は半分くらい」とのことでしたが、10のグループに分かれた子ども達(総勢52名)は元気いっぱい熱い戦いを繰り広げていました。

大人も子どもも一緒に楽しめるイベントは、やはりワクワクするものがあります。市民活動センターでは、これからも子どもをはじめ、様々な“ふれあい”と“やりがい”のあるボランティアの機会にみなさんをおつなぎしていきたいと思います。



▲子どもたちを見守る大久保さん

② 現在募集中のボランティア

市民活動センターおよび地域交流センターではボランティア募集情報を提供しています!

【通年(随時)募集ボランティア】

- ・「書架整理」「集まれ音楽あそび隊」「シネマドリぶら運営ボランティア」… <申込先> 市民活動センター
- ・「花咲ボランティア」「渡通津町松平往還を守る会のお手伝い」…………… <申込先> なごみん
- ・「キッチン丸調理ボランティア」「おひさまガーデン草取りと花壇の手入れ」 <申込先> よりなん
- ・「子ども食堂のお手伝い」…………… <申込先> やはぎかん
- ・「季節の飾り付けボランティア」「交流スペースのピアノを弾いてみませんか？」 <申込先> むらさきかん
- ・「ゆきガーデンボランティア」「交流スペース季節の飾り付け」…………… <申込先> 悠紀の里

※上記ボランティアの活動場所や内容の詳細は、各申込先にお問い合わせください。

※上記ボランティアは現在募集中の情報の一部です。その他のボランティア募集情報については右記にてご確認ください。





地域交流センター ピックアップ情報

各地域交流センターの
お知らせや地域情報を
ご紹介します。

西 やはぎかん 「資金調達力強化研修」を開催しました

やはぎかんでは7月30日・8月20日の2日間にわたり、岡崎まち育てセンター・りた講師と共に、NPO法人ボラみみより情報局、岡崎市社会福祉協議会より講師をお招きし、市民活動サポート「資金調達力強化研修」を開催しました。

この講座では資金調達の基本と「自分たちの活動への共感者や、目標を達成する選択肢を増やす」ための講義、そして自分たちが頑張りたいことの確認、それを実現するための方法を考えました。8団体延べ24人の参加者からは、「チャレンジしてみたいくなった、自団体のあり方をもう一度考えたい、自主財源も強化したい」など、前向きな意見を頂きました。



▲様々なジャンルの団体が参加した講座の様子

北 なごみん 3年ぶりになごみん横丁を開催しました

こどもたちが自ら考えて行動するまちづくりイベント「なごみん横丁(第14回)」を8月9日・10日に開催しました。感染症対策のため、開催日数や参加人数を制限しての開催になりましたが、3年前と変わらず、お仕事をして「じゃん(なごみん横丁だけで使える通貨)」を稼いだり、稼いだ「じゃん」で買い物をしたり、また自分で作った小物を売るなど普段の生活とは違う空間に熱中する子どもたちの姿がみられました。なごみん横丁は高校生を中心としたボランティアに支えられていることも特徴のひとつです。大人に干渉されない環境で自由に活動できるイベントですが、ボランティアが影ながらサポートすることで事故なく安心して楽しむことができます。今回は高校生に加え、市民活動団体や地元企業が複数協働し、子どもたちの活動を支えました。



▲子どもたちへ仕事の内容を説明するボランティア
「普段はあまり接点のない子どもたちと交流して、貴重な経験ができて良かったです。」の声が聞かれました。

南 よりなん 「よりなんサロン」開催しています!

よりなんサロンは、市民活動・地域活動の成果発表を行い活動がより活性化することを目的に開催しています。コロナ禍でも開催するために感染拡大防止措置を行いながら、よりなんサロンを開催しています。9月までに下記の団体が出演しました。

- ★[フクとミカミ]による【赤ちゃんのためのマジックショー】
- ★[ママ&キッズ・カフェ]による【よみきかせ会】
- ★[岡崎テルミン]による【テルミンの歌声コンサート】

また、よりなんサロンは出演団体にイベント運営を行ってもらうことで団体の自立支援にもつなげています。団体の広報、ボランティア活動の場として活用してみませんか。



▲赤ちゃんのためのマジックショーのようす



お知らせコーナー

- Information & Event Schedule -



北 なごみん TEL 0564-66-8251 FAX 0564-45-1521

情報発信力強化研修②Instagramを活用しよう

Instagramを活用した情報発信について、子育て支援活動で同アプリを上手に活用している先輩団体から使い方のコツを学ぶ研修会を開催します。

※広報活動への活かし方が主の内容になります。アプリのインストール方法や機能を紹介する内容ではありません。

- 日時 | 2022年11月12日(土) 10:00~12:00
- 講師 | 共育サロン・まなびんパーク
- 持ち物 | スマートフォン・パソコン等、Instagramアプリをインストールしてある端末
- 定員 | 20名程度(事前申込:11/10まで受付中)

西 やはぎかん TEL 0564-33-3665 FAX 0564-32-7771

「わくわくプロジェクト」の紹介

「わくわくプロジェクト」として、利用者の皆さまに親しみを感じて頂ける空間づくりや、発表の機会を増やすため、テーマに沿った作品(絵・書・折り紙・造形作品など)を募集しています。

また、プロジェクトの企画や制作に携わるボランティアさんも募集中!手先が器用、モノづくりが好き、ボランティアがしたい、2時間くらいなら時間がある方など、ぜひ一緒に来館者を思い浮かべプロジェクトを進めましょう!日時は調整します。



六ツ美 悠紀の里 TEL 0564-57-5050 FAX 0564-43-3350

第7回 むんなのむくみ

六ツ美をテーマにした作品展を開催します。只今、出展作品募集中です!

ヒトでもモノでも景色でも!あなたが『これは、六ツ美をテーマにしている!』とおっしゃるのであれば、描く(作る)モノはなんでも構いません!!どんどん応募してください!

- 募集期間 | 2022年10月30日(日)~12月25日(日) ※スペースが埋まり次第、募集終了
- 開催期間 | 2023年1月17日(火)~2月5日(日)
- 会場 | 悠紀の里 第1、2ギャラリー

南 よりなん TEL 0564-59-3600 FAX 0564-54-3700

ギャラリー展示 団体募集中

よりなん2階ギャラリースペースにおいて、日頃の活動で作成した作品や、団体の取り組みを市民の皆さんに紹介しませんか。オープンスペースなので、多くの方にご覧いただくことができます。

ご利用希望の方は、詳細をよりなんまでお問い合わせください。



東 むらさきかん TEL 0564-66-3066 FAX 0564-48-1680

クリスマスの飾り付けパーツを一緒に作りましょう

むらさきかん館内をクリスマスで飾り付けする準備してくれるボランティアを募集しています。デザインやアイデアを一緒に考えてくれる方も大歓迎です!

- 日時 | 2022年11月19日(土) 10:00~12:00
- 場所 | むらさきかん
- 人数 | 若干名

むらさきかんでは、11月19日に作った飾りつけパーツを使って、11月20日(日)~12月18日(日)の期間中、来館した方にクリスマスの飾り付けをしていただきます。クリスマスの飾りつけにも、ぜひご参加ください。

りぶら 市民活動センター TEL 0564-23-3114 FAX 0564-23-3142

「ちょボラ」ってご存じですか?

“ちょっとしたボランティア”のことを略して『ちょボラ』と呼んだりします。りぶら市民活動センターでは『ちょボラ』の一環として、ペットボトルキャップやプルトップタブおよびベルマークの収集を行っています。ぜひご協力ください。



みなさんの『ちょボラ』がたくさん集まると、ペットボトルキャップはワクチンとなり、プルトップタブは車いすとなり、世界の子どもたちに届けられます!!

※各地域交流センターにおいても同様の取り組みを実施しています。

開館時間 9:00-21:00 休館日 地域交流センター:月曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29-1/3 市民活動センター:水曜日(祝日の場合は営業)、12/29-1/3

発行

地域交流センター指定管理者/市民活動センター受託者 岡崎まち育てセンター・LITA

〒444-0031 愛知県岡崎市梅園町字3丁目6-6 TEL 0564-23-2888 / FAX 0564-23-2898 / E-mail info@okazaki-lita.com

